

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、病院研究倫理審査委員会の承認を得て、病院長の許可のもと、下記の臨床研究を実施しています。

患者さんが、この研究のために患者さん本人の情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益になることはありません。

研究課題名	透明水晶体眼の水晶体核部形状と視機能
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	川原 範夫
研究責任者	金沢医科大学病院 医療技術部 心身機能回復技術部門 視能訓練士 三田哲大
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2027 年 3 月
研究参加拒否 申込受付期間	2024年3月までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までをお願いいたします。
対象者	1) 2021年1月から2023年7月までに金沢医科大学病院で白内障術前検査を受けた40歳以上90歳未満の方 2) 2019年に石川県輪島市門前町で行われた疫学調査である40歳以上90歳未満の門前検診参加者
当該研究の意義・目的	透明水晶体核部形状が視機能へ及ぼす影響を検討することで、今後検討する白内障眼と違いを明らかにするデータとなりますので、透明水晶体核部形状が視機能へ及ぼす影響を検討する
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は患者さんの診療データから年齢、性別、水晶体形状（厚、曲率半径）、水晶体散乱光強度、視力、屈折、コントラスト感度、高次収差、前方散乱のデータを使用します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた検査データなどを本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。

問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせも、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 眼科 視能訓練士 三田哲大 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511内線（7301）
------	--

作成日： 2023年8月27日